

新しい博物館の概要

2025年7月
土岐市 市政報告会資料



TOKIHAKU PROJECT

土岐市の新博物館

理念

「開かれた扉」

テーマ

「美濃焼」と

「土岐市の歴史・文化」

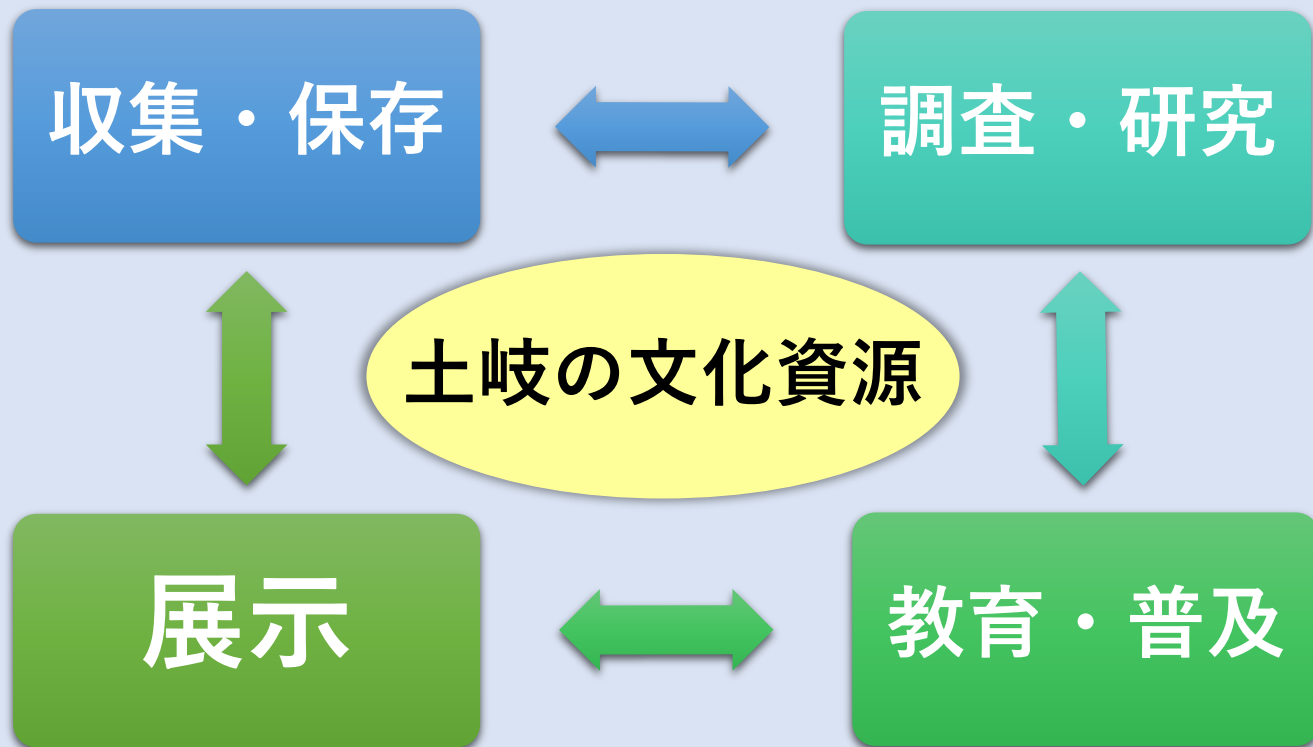


イメージ図



TOKIHAKU PROJECT

博物館の基本的な機能（役割）



2023年の博物館法の改正により、
博物館の基本的な機能に加えて、
博物館の新たな役割が追加されました。

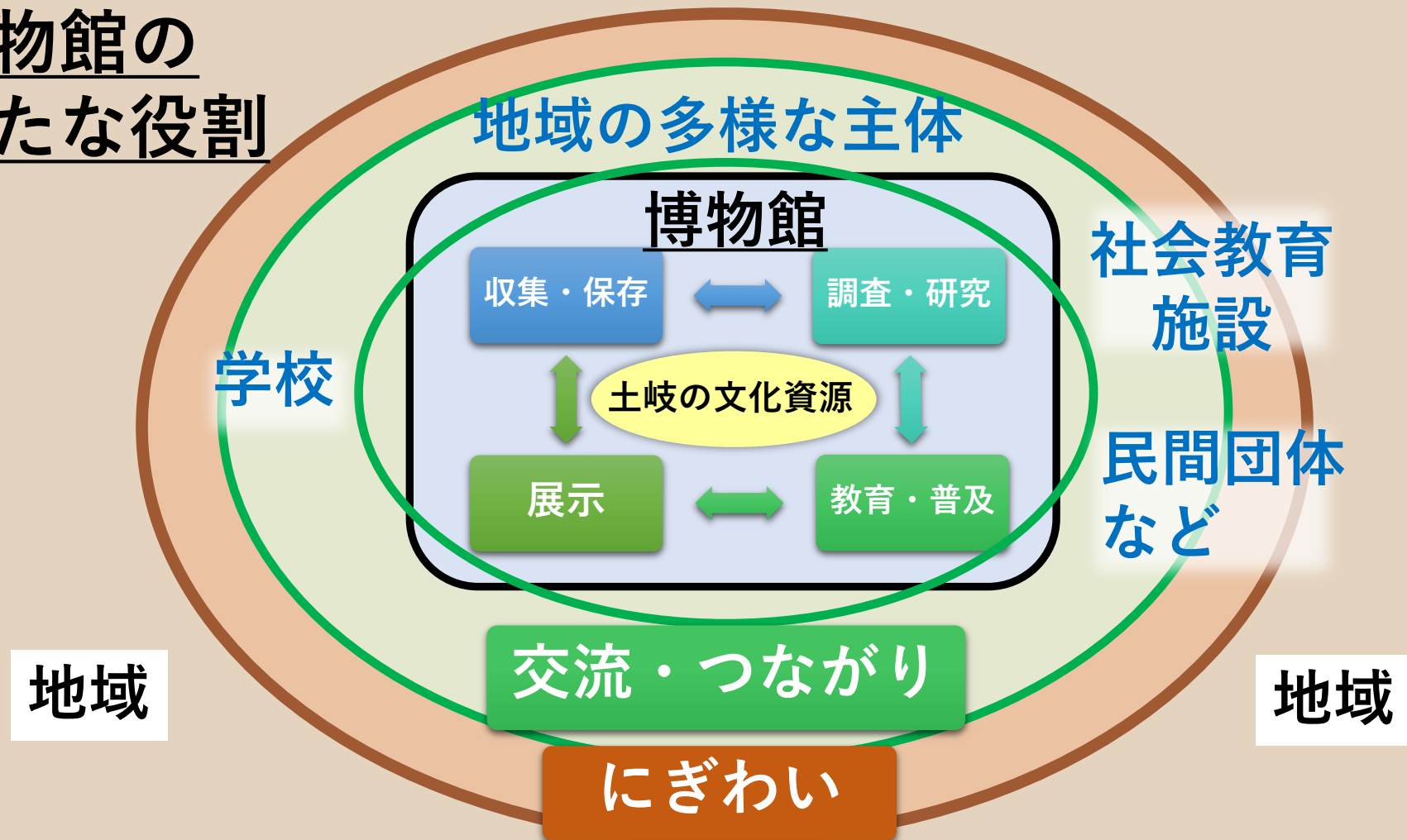
博物館の新たな役割

博物館の基本的な機能（4つ）



地域の多様な主体（学校、社会教育施設、
民間団体など）と**連携協力し、**
地域の活力の向上に寄与すること

博物館の 新たな役割



新しい博物館の 建築計画



TOKIHAKU PROJECT

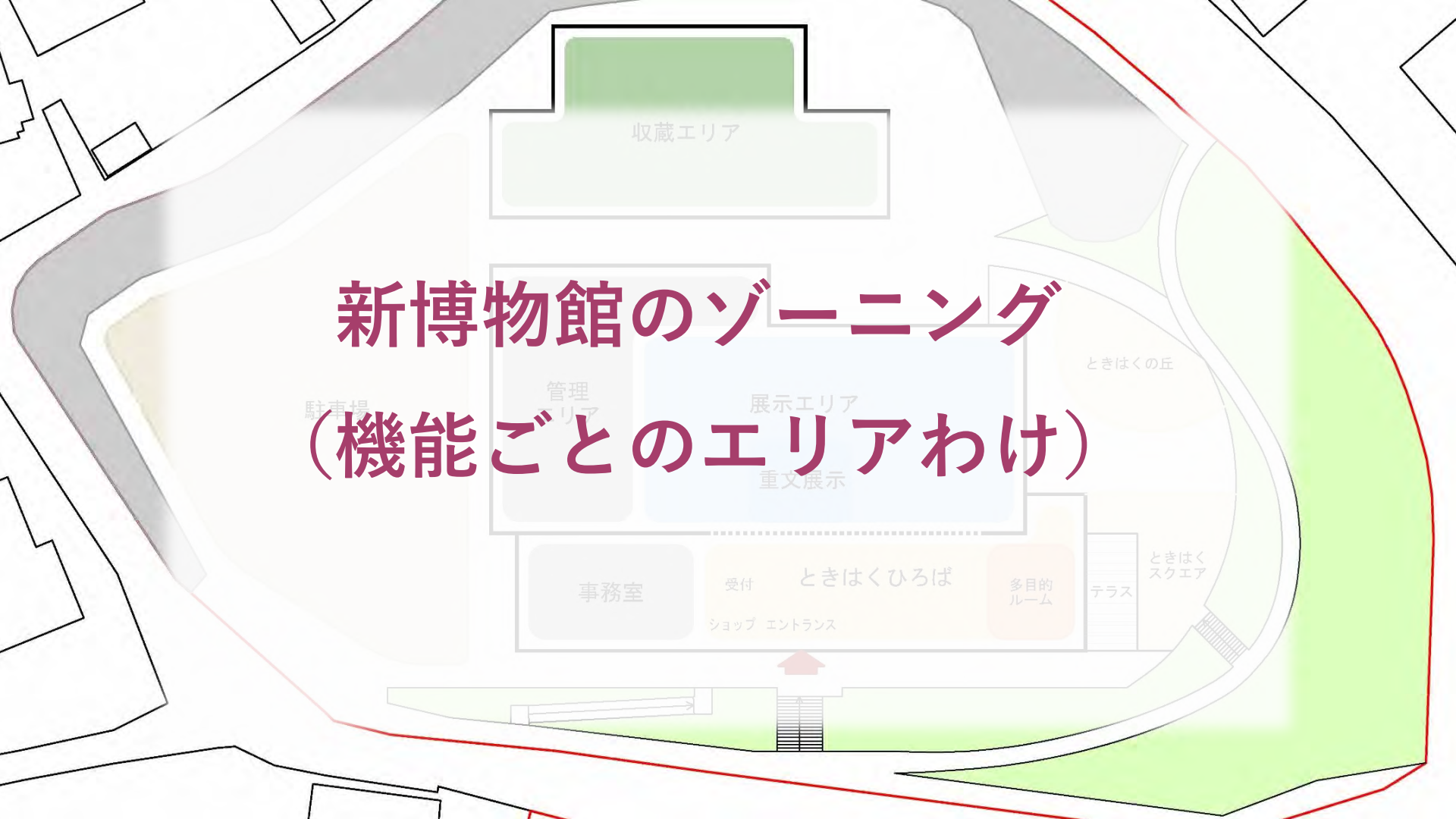
建築計画

隠居山遺跡へ 乙塚古墳・段尻巻古墳へ

元屋敷
陶器窯跡へ

土岐市駅へ





The diagram is a site plan of a new museum. It features several distinct functional zones, each color-coded: a green 'Collection Area' at the top; a central blue 'Exhibition Area' containing 'Heavy Text Display'; a grey 'Management Area' to the left of the exhibition area; a grey 'Office' at the bottom left; a yellow 'Reception' area with 'Shop' and 'Entrance' at the bottom center; an orange 'Multi-purpose Room' at the bottom right; and a light green 'Terrace' on the far right. The plan also shows a 'Parking Lot' on the left, a 'Hill of Time' area on the right, and a 'Time Square' at the bottom right. A red arrow points to the main entrance at the bottom center.

新博物館のゾーニング (機能ごとのエリアわけ)

収蔵エリア

管理
エリア

展示エリア

重文展示

事務室

受付

ときはくひろば

多目的
ルーム

テラス

ときはく
スクエア

ときはくの丘

駐車場

ショップ エントランス



収蔵エリア

The map shows a site layout with several distinct areas. A large green area at the top is labeled '収蔵エリア' (Collection Area). Below it, a grey area is labeled '管理エリア' (Management Area). To the left of the management area is a large tan area labeled '駐車場' (Parking Lot). To the right of the management area is a blue area labeled '展示' (Exhibition) and a yellow area labeled '受付' (Reception). Below the management area is a grey area labeled '事務室' (Office) and a yellow area labeled 'ショップ' (Shop). A red line runs along the bottom and right sides of the site. A green area is at the bottom right. A green arrow points from the '管理エリア' label to the '展示' area.

管理
エリア

駐車場

事務室

受付
ショップ

調査研究と保存
土岐の文化資源を
未来へ伝えるための場所

3つの展示室

美濃焼と土岐の歴史文化 を伝える場所

駐車場

管理
エリア

展示エリア

重文展示

- ◆土岐のお宝
が観られる
- ◆土岐の歴史
がわかる

ときはく
スクエア

テラス

- ◆国宝・重要文化財も展示
＝他所のお宝も観られる

交流エリア (仮称「ときはくひろば」)

市民の活動やつながりが
生まれる場所

遺跡へ誘う
遊歩道

屋外活動や
イベント

ミュージアム
ショップ

多目的ルーム

駐車場

自然
エリア

展示エリア

重文展示

事務室

受付

ときはくひろば

多目的
ルーム

テラス

とき
スクエア

ショップ エントランス

ときはくの丘

展示



TOKIHAKU PROJECT

展示計画

①企画展示室

美濃焼や土岐の歴史文化、多様なテーマの企画展を開催
ときには国指定の文化財も展示

②重文展示室 —土岐市が誇るお宝—

重要文化財「元屋敷陶器窯跡出土品」2400点を魅せる展示

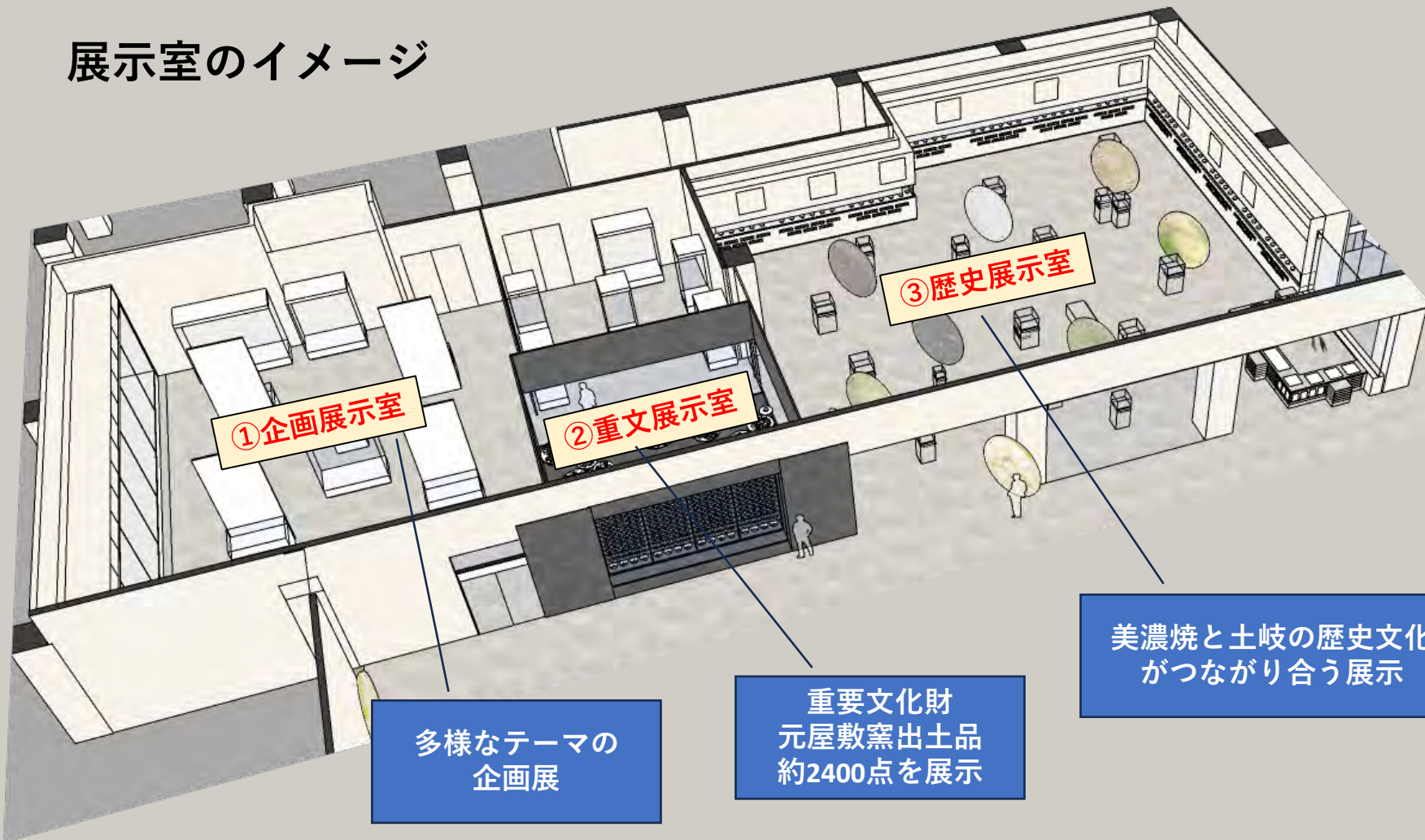
③歴史展示室

—美濃焼だけじゃない！わが町の自慢—

美濃焼と土岐の歴史文化がつながりあう展示



展示室のイメージ



①企画展示室

— 国宝・重文も展示できる！ —

美濃焼や土岐の歴史文化、多様なテーマの企画展を開催



TOKIHAKU PROJECT

企画展示室の特徴（１）

美濃焼や土岐の歴史文化について、
多様なテーマ・視点で、調査研究の成果
を伝える企画展を開催

多様なテーマの企画展



企画展示室の特徴（２）

他所の国宝・重要文化財も展示し、
魅力的な展覧会を開催

たとえば、

この地で誕生し、
長い年月を経て
国宝・重文となった
美濃焼の里帰り展

②重文展示室

—土岐市が誇るお宝—

重文2400点、ここにしかない魅力を発信



TOKIHAKU PROJECT

国重要文化財（重文）

我が国にとって歴史上、芸術上、学術上
価値の高い有形文化財のうち、
重要なものとして、国が指定

土岐市の国重要文化財
「元屋敷陶器窯跡出土品」

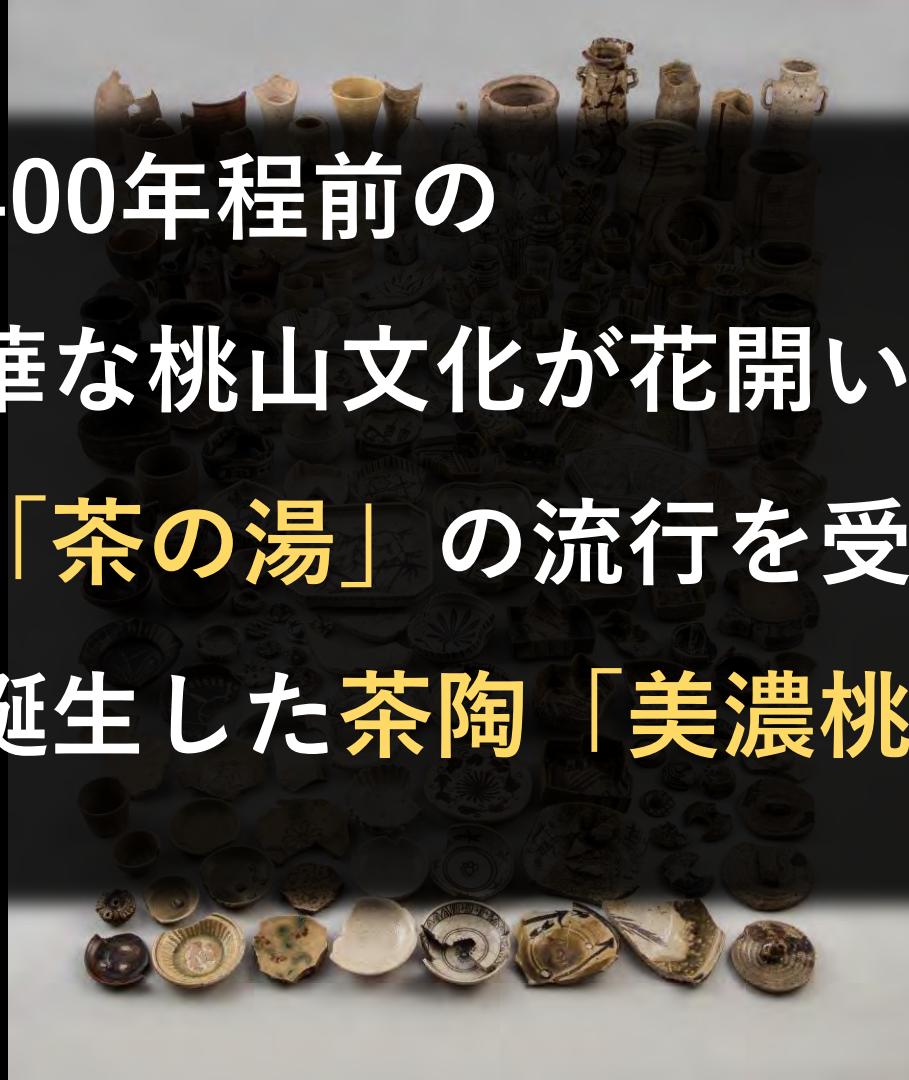
国重要文化財
「元屋敷陶器窯跡出土品」



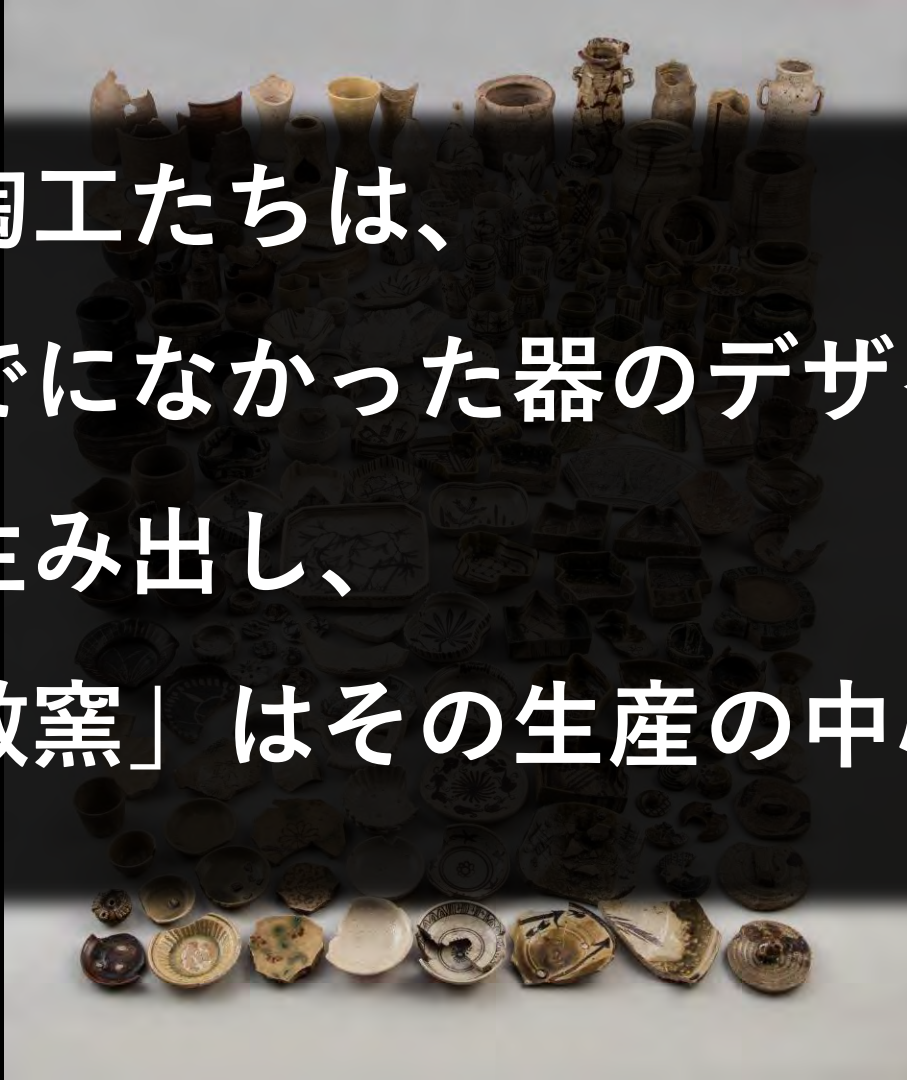
美濃最古の連房式登窯跡



今から400年程前の
絢爛豪華な桃山文化が花開いた時代、
当時の「茶の湯」の流行を受けて、
美濃で誕生した茶陶「美濃桃山陶」



美濃の陶工たちは、
それまでになかった器のデザインを
次々に生み出し、
「元屋敷窯」はその生産の中心地
だった。



国重要文化財
「元屋敷陶器窯跡出土品」

志野



瀬戸黒



黄瀬戸



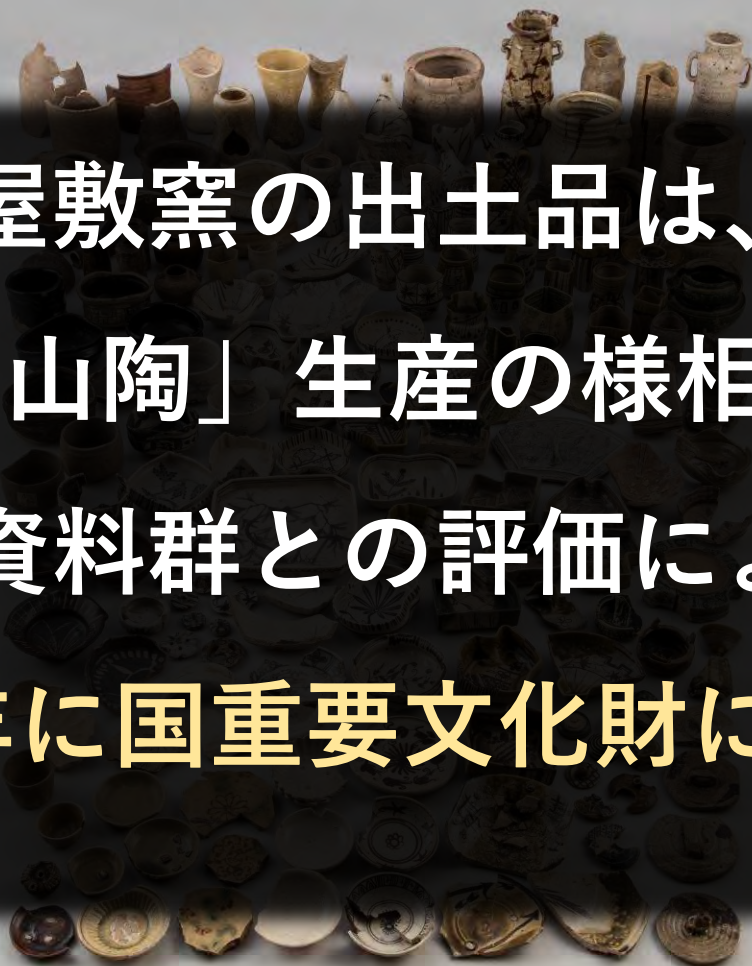
国重要文化財
「元屋敷陶器窯跡出土品」

織部



国重要文化財
「元屋敷陶器窯跡出土品」

元屋敷窯の出土品は、
「美濃桃山陶」生産の様相を示す
良質な資料群との評価により、
2013年に国重要文化財に指定



重文展示室

イメージ

新博物館では、館の目玉として、
2000点を超える重要文化財を

常設で展示する「重文展示室」
を設けます。



重文展示室 イメージ



重文展示室イメージ





重文展示室イメージ

展示だけ
じゃない！

重文2400点 新たな活用の可能性

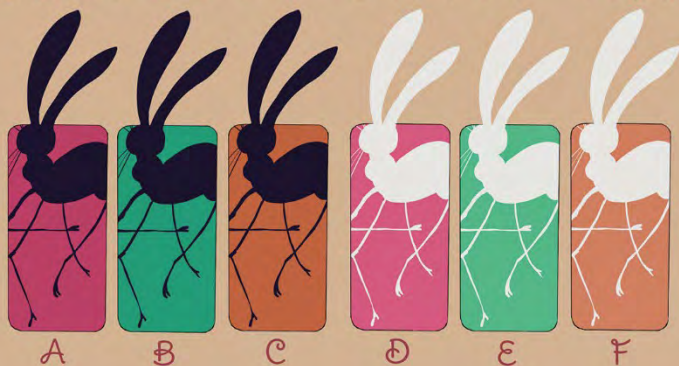
京都市立芸大生による
桃山デザイン

京都市立芸大生による 桃山デザイン



むしうさぎスマホケース 吉田真希

①むしうさぎ シリコンスマホケース(6種)



桃山おざぶとん 山口汐璃乃

③歴史展示室

—美濃焼だけじゃない！わが町の自慢—

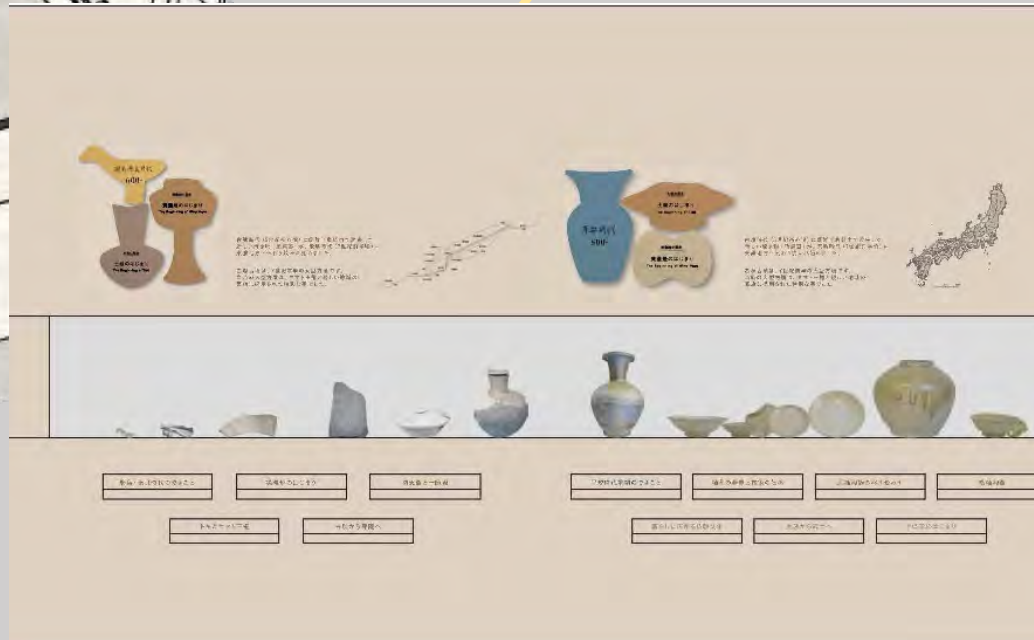
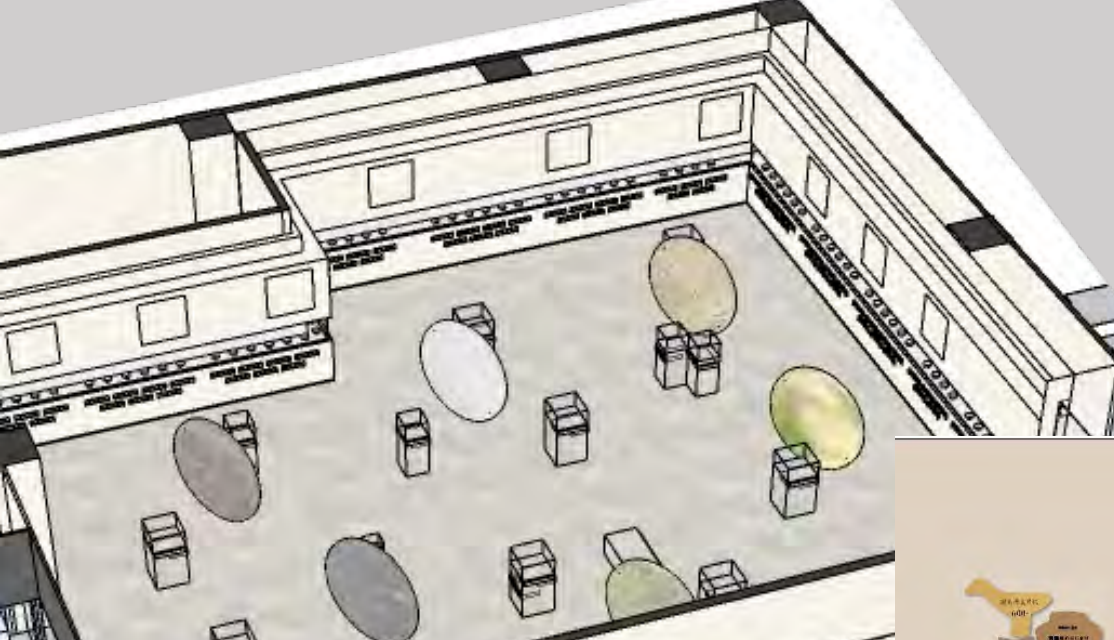
美濃焼と土岐の歴史文化がつながりあう展示



TOKIHAKU PROJECT

歴史展示室

美濃焼と土岐の歴史が
つながりあう展示



「美濃焼」と「土岐の歴史文化」がつながりあうとは？ たえば...

7世紀

乙塚古墳が造営された時代

美濃焼の始まりの窯が造られた



12世紀

灰釉陶器が生産された平安時代

武士「土岐氏」が台頭してきた

17世紀

元屋敷窯が築かれ、織部が量産された時代

元屋敷の領主「妻木氏」は、関ヶ原の戦いに徳川方で参戦した



19世紀

下街道、中馬街道の往来が盛んだった江戸時代

街道を通じて美濃焼が港へ運ばれ、江戸や大阪に流通した



20世紀

土岐市が誕生した70年前、

美濃焼産業は活況を呈し「大陶都誕生」と湧いた



活動



TOKIHAKU PROJECT

展示室＋

博物館での体験・つながり

博物館＋

地域とのつながり



TOKIHAKU PROJECT

展示室 + α

国史跡

「乙塚古墳・段尻巻古墳」



①企画展示室

②重文展示室

③歴史展示室

交流エリア（館内）

子ども向けの体験講座
一般向けの講座・講演会
ボランティア活動

地域の様々な
スポットへ



国史跡「元屋敷窯」

展示室＋博物館での体験・つながり

勾玉作り



様々な体験講座



遺跡をめぐる体験



くまもと県立歴史博物館 体験型展示のイベント

クイズラリー！

遺跡をめぐる謎を解け！

開催期間 2024年
3月20日(木) ▶ 3月31日(日)
※3月25日(月)を除く 10:00～16:00【受付は16:00まで】 ※休館日に合わせて休館も可能です。

体験方法 1
歴史館で
ワークシートを
うりとり！

体験方法 2
ワークシートを持って遺跡に行き、
クイズの答えを見つけよう！
大豊 新館 歴史館
大豊分館 歴史館 展示棟

体験方法 3
歴史館に買ってきて、
スタッフに
おとあわせを
してもらおう！
正解すれば
景品がもらえるよ！

それぞれのステージを
満喫するとともに
景品がもらえるよ！

展示室＋博物館での体験・つながり

講座・講演会



土岐市教育委員会
トキハクプロジェクト
土岐市の新博物館開館に向けた
学芸員と学ぶ講座

2025 前半

一般講座 申込期間：2025年4月15日～

- 2025 5.17 (土) 博物館入門「学芸員が語る！博物館の現在、未来」
【講師】豊田真実 土岐市立土岐博物館学芸員
- 2025 6.7 (土) 専門家に聴く「パレオパダキシアの謎にせまる」
【講師】加藤浩司氏（名古屋大学博物館学芸員）
- 2025 7.6 (日) 学芸員研究品前線「箱籠焼 葦草、美濃の窯元と商人は何を冒険したのか？」
【講師】豊田真実（土岐市立土岐博物館学芸員）
- 2025 9.13 (土) 学芸員研究品前線「あの明智氏の館は雲木にあった!!
「雲木平造」の発掘で明らかになった中世の雲木」
【講師】中島浩（土岐市立土岐博物館学芸員）

子ども講座 申込期間：2025年7月1日～13日

- 2025 8.2 (土) 子ども講座「石をけずって みがいて まが玉をつくらう」
【講師】豊田真実（土岐市立土岐博物館学芸員）

★高麗瓦の修復は高麗瓦に似て見えない。
「新しい博物館を作っています」

お問い合わせ先 土岐市文化芸術振興課 土岐市立土岐博物館学芸員
〒501-8512 岐阜県土岐市美濃町美濃1-1-1 土岐市立土岐博物館
TEL: 0577-55-1241 FAX: 0577-55-1242 E-MAIL: museum@city-toyohi.lg.jp

土岐市立土岐博物館 土岐市美濃町歴史館

土岐市立土岐博物館ホームページ <http://city-toyohi.lg.jp/museum/>

ボランティア活動



子どもたちの体験サポート
史跡ガイド
調査研究への参加など

博物館＋地域とのつながり→博物館から次の場所へ



陶芸体験



美濃焼の
工房・工場見学



美濃焼を買う



文化財・遺跡
現地探訪

子どもたちへのふるさと教育

—博物館と地域がつながり、土岐の子どもを育む—

ボランティア（市民）、市民団体（観光ガイドの会など）、
地域の製陶所や陶芸家などの協力により、

➡土岐市の自慢・地域の自慢ができる子に

妻木城って
すごいよ！

陶磁器生産
日本一！

濃南の自慢は、
中馬街道！



TOKIHAKU PROJECT

土岐市美濃陶磁歴史館では、
平成29（2017）年度より市教育委員会と連携し、
市内の全小学校に対する「ふるさと発見体験事業」
に取り組んできました。

〈博物館と周辺遺跡〉

古墳・窯跡



展示室



美濃焼に
触れる



新博物館では、
これまでの活動を発展させ、
小中学校と連携した「ふるさと教育」へ
力を入れていきます。

地域の多様な方たちのご協力を得ることで、
博物館と地域がつながり、土岐の子どもを育む
「ふるさと教育」をめざします。

〈地域の見学場所〉

製陶工場



陶芸家工房



駄知線跡



現在、**市民とつくる博物館をめざす**

活動の一つとして、

市民へ呼びかけ、**昔の写真**を収集しています。



TOKIHAKU PROJECT



泉町 昭和10年代の窯屋



定林寺の登窯



駄知線



駄知線 下石山神付近

駄知駅構内の稲荷神社



陶祖祭の美濃焼廉売市



土岐市駅前通りの盆踊り





収集した写真は、
新博物館での展示活用のほか、
学校教育や福祉、まちづくりなど…
多様な活用へ向けデジタル化を進めています。

資料の収集、子どもたちの「ふるさと教育」などへ、

市民の皆様のご支援ご協力が必要です。

魅力的な博物館となるよう計画を進めてまいりますので、

ご協力いただきますよう、お願いいたします。



TOKIHAKU PROJECT